

ひたちなか市第3期観光振興計画策定支援業務委託

市民アンケート調査結果

まちづくりラボ・サルベージ(株)報告書より

ひたちなか市の観光に関する市民アンケート

ひたちなか市民を対象にしたアンケートは、以下に示す概要で実施しています。

【アンケート方法・期間】

「いばらき電子申請・届出サービス」を活用し、回答の募集を行った。

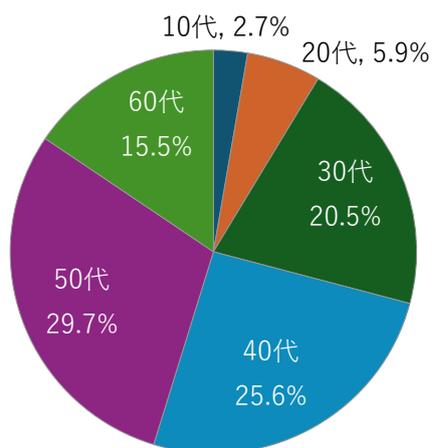
告知媒体：市報ひたちなか 4月10日号で告知・QR掲載、市公式HPや市公式LINE等で周知

募集期間：令和7年4月3日（木）～4月30日（水）

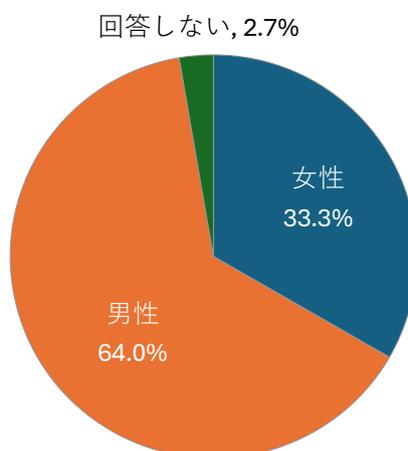
①回答者の属性

- 年代は50代が3割で最多で、40代以上が7割。70代以上の回答は無かった。
- 性別は男性が6割、女性が3割である。

■年代(n=219)



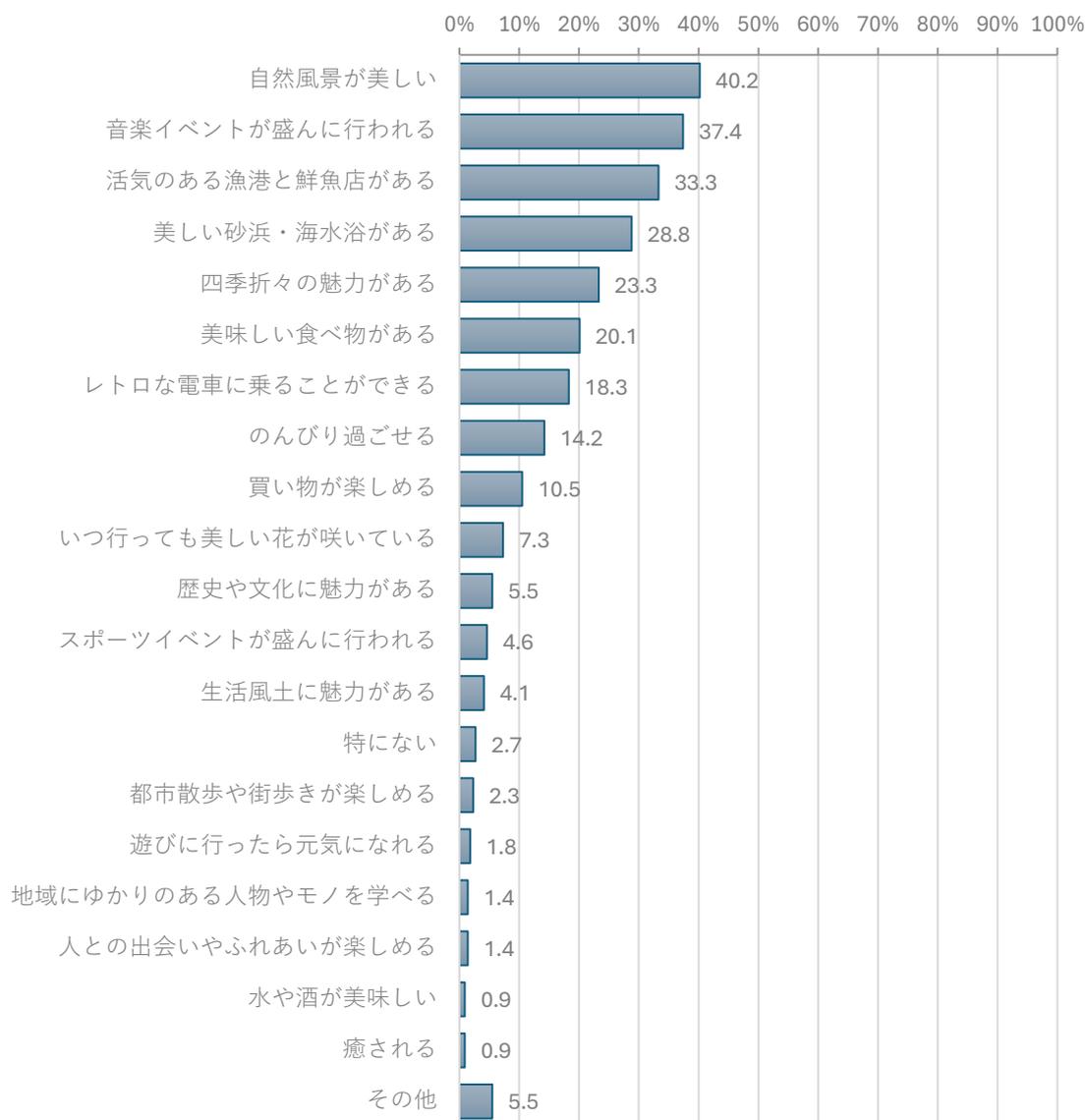
■性別(n=219)



②ひたちなか市のイメージ

- ひたちなか市のイメージについては、「自然風景が美しい」が4割と最も多く、「美しい砂浜・海水浴がある」が3割、「四季折々の魅力がある」2割など、「自然」に関するイメージが多い。
- 次いで、「Rock in Japan Festival」や「Lucky Fes」などに代表される「音楽イベントが盛んに行われる」が4割を占めている。
- 「活気のある漁港と鮮魚店がある」3割、「美味しい食べ物がある」2割など、「食」のイメージも根強い。
- 「ひたちなか海浜鉄道」の「レトロな電車に乗ることができる」も2割と多い。

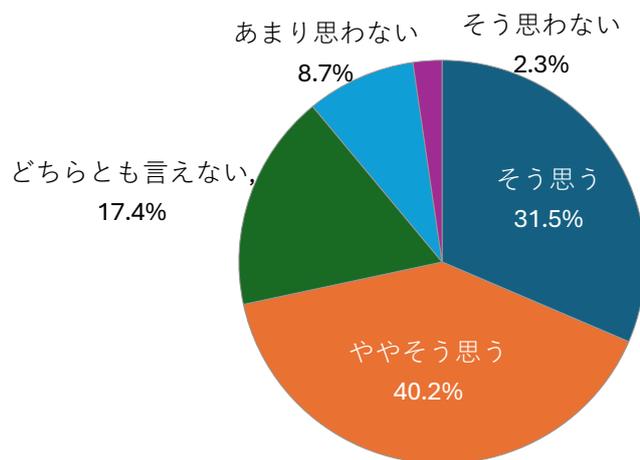
■ひたちなか市のイメージについて(n=219)



③ひたちなか市に魅力はあるか

- ひたちなか市は「魅力ある」、「見どころのある」まちだと思うかについては、「思う」、「やや思う」が7割を超える。
- 一方、「あまり思わない」、「そう思わない」は1割である。

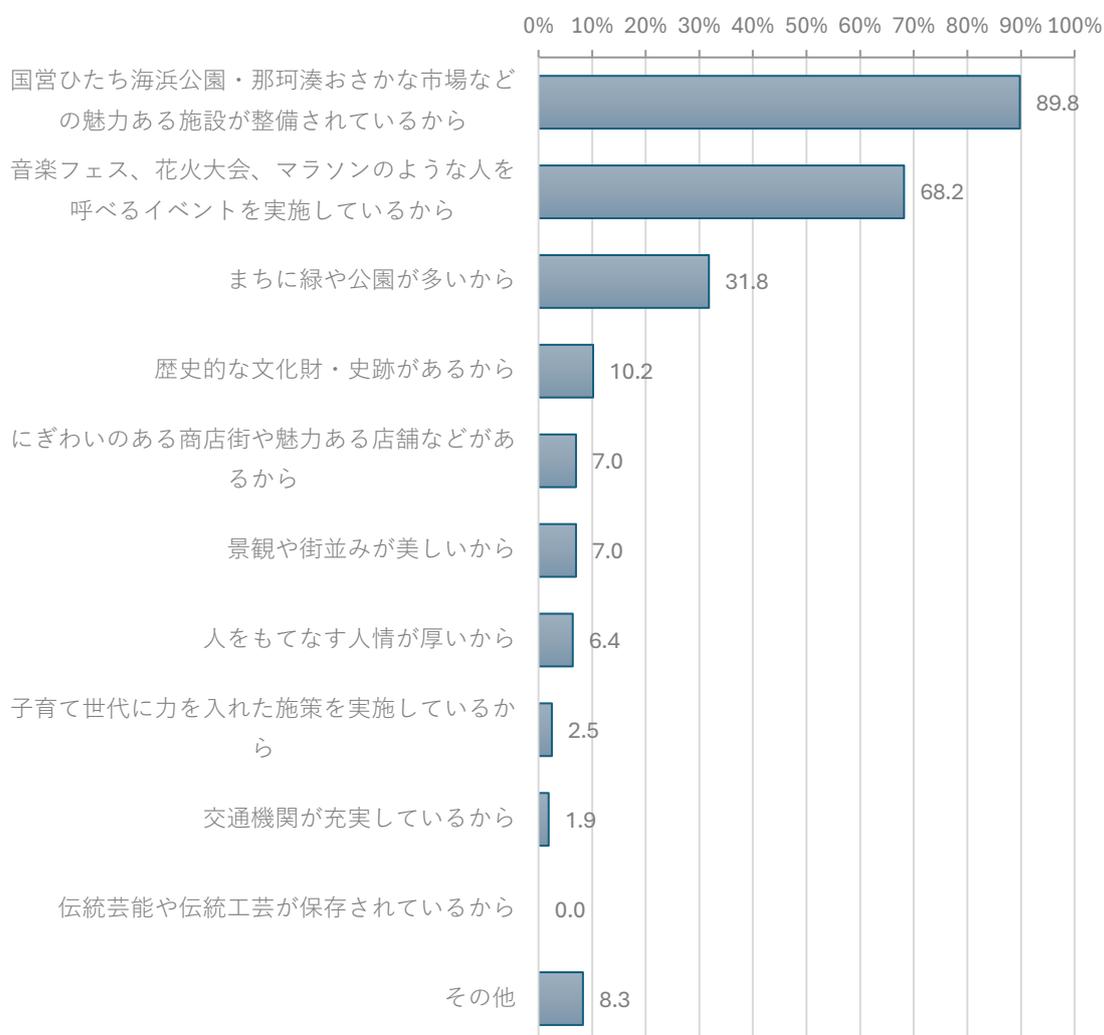
■ひたちなか市は「魅力ある」「見どころのある」まちだと思うか(n=219)



④ひたちなか市に「魅力がある」と思った理由

- ひたちなか市に「魅力がある」と思った理由については、「国営ひたち海浜公園・那珂湊おさかな市場などの魅力ある施設が整備されているから」が9割である。
- 次いで「音楽フェス、花火大会、マラソンのような人を呼べるイベントを実施しているから」が7割となっている。
- 「子育て世代に力を入れた施策を実施しているから」、「交通機関が充実しているから」は僅少で、「伝統芸能や伝統工芸が保存されているから」は0である。
- 「その他」では「ほしいものがある」、「海がある」、「ひたちなか海浜鉄道」、「優良企業が多く市の経済が安定している」などの意見があった。

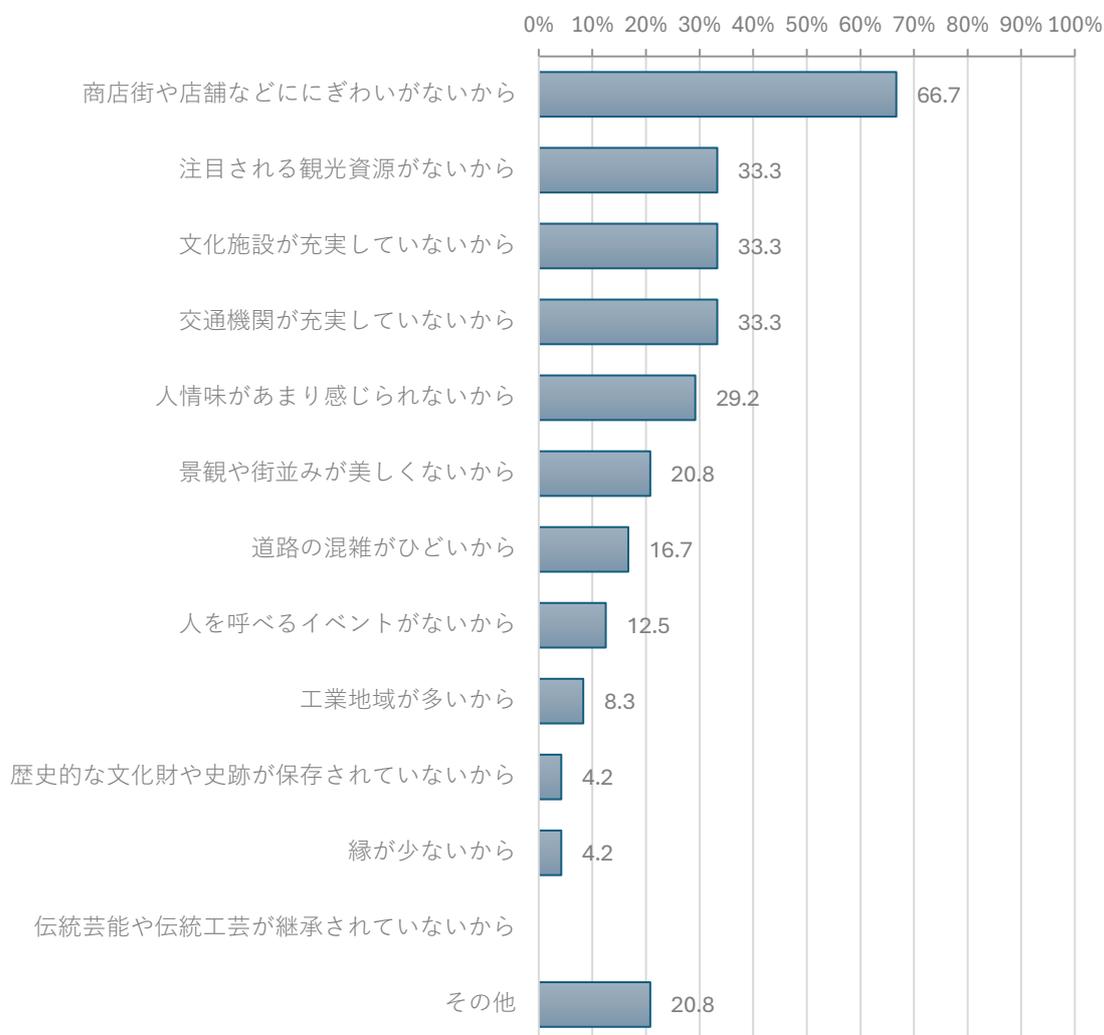
■ そう思った理由(n=157) ※「そう思う」、「ややそう思う」回答者限定



⑤ひたちなか市に「魅力がある」と思わなかった理由

- ひたちなか市に「魅力がある」と思わなかった理由については、「商店街や店舗ににぎわいがいいから」が7割で最も多い。
- 次いで、「注目される観光資源がないから」、「文化施設が充実していないから」、「交通機関が充実していないから」、「人情味あまり感じられないから」がそれぞれ3割を占めている。
- 「歴史的な文化財や史跡が保存されていないから」、「緑が少ないから」は僅少。
- 「その他」では、「ほしいも以外のお土産がほしい」、「地元民を大事にしていない」などの意見があった。

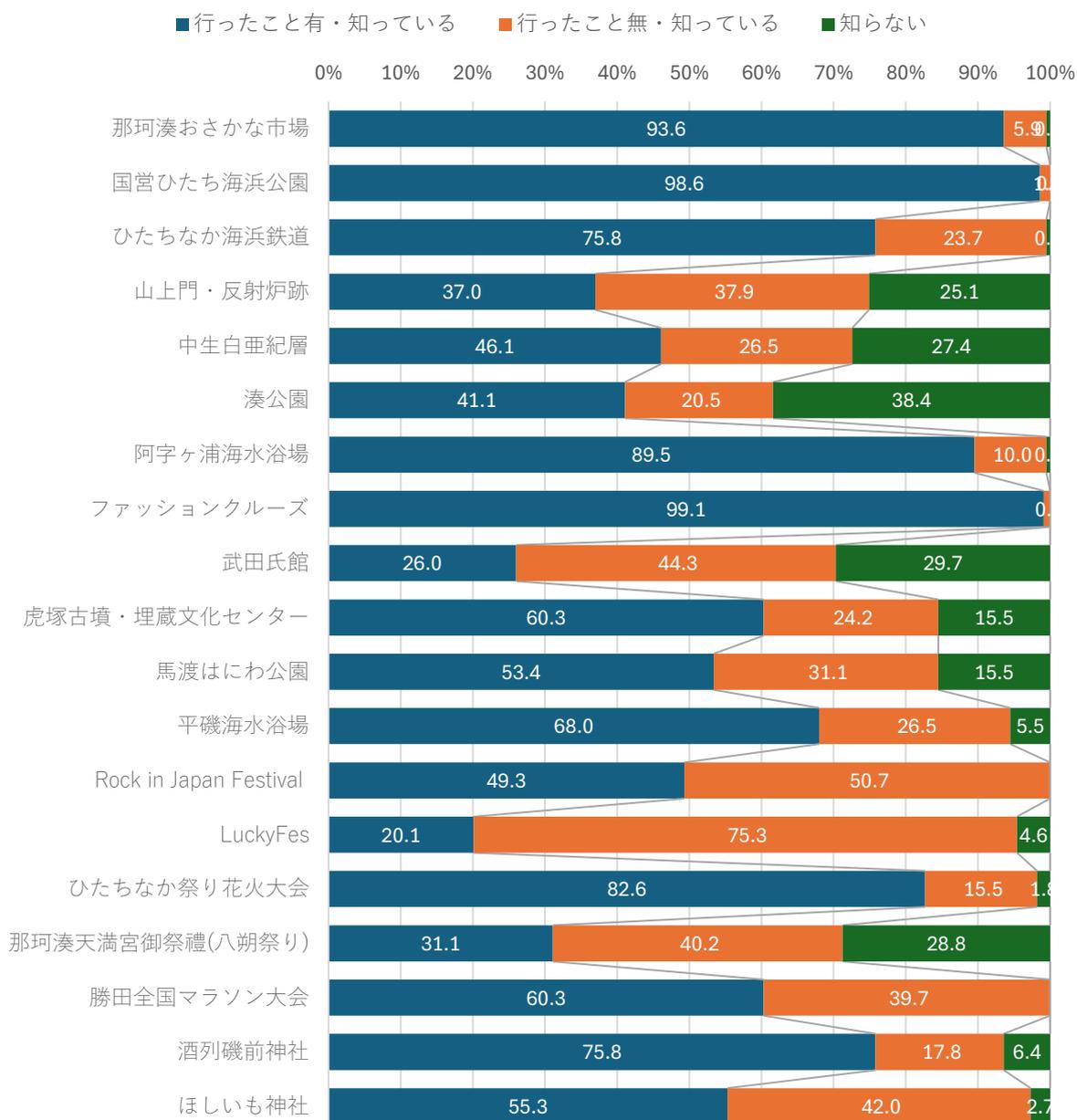
■ そう思わなかった理由(n=24) ※ 「あまり思わない」、「そう思わない」回答者限定



⑥ひたちなか市の地域資源についての来訪経験/認知度

- ひたちなか市の地域資源についての来訪経験及び認知度を見ると、「Rock in Japan Festival」、「勝田全国マラソン大会」の認知度は100%である。
- 「那珂湊おさかな市場」、「国営ひたち海浜公園」、「ファッションクルーズ」、「阿字ヶ浦海水浴場」は、来訪経験が9割となっている。中でも「国営ひたち海浜公園」、「ファッションクルーズ」の来訪経験は、ほぼ100%である。
- 「Lucky Fes」は、認知度が9割を超えているものの、7割が「行ったことがない」と回答している。

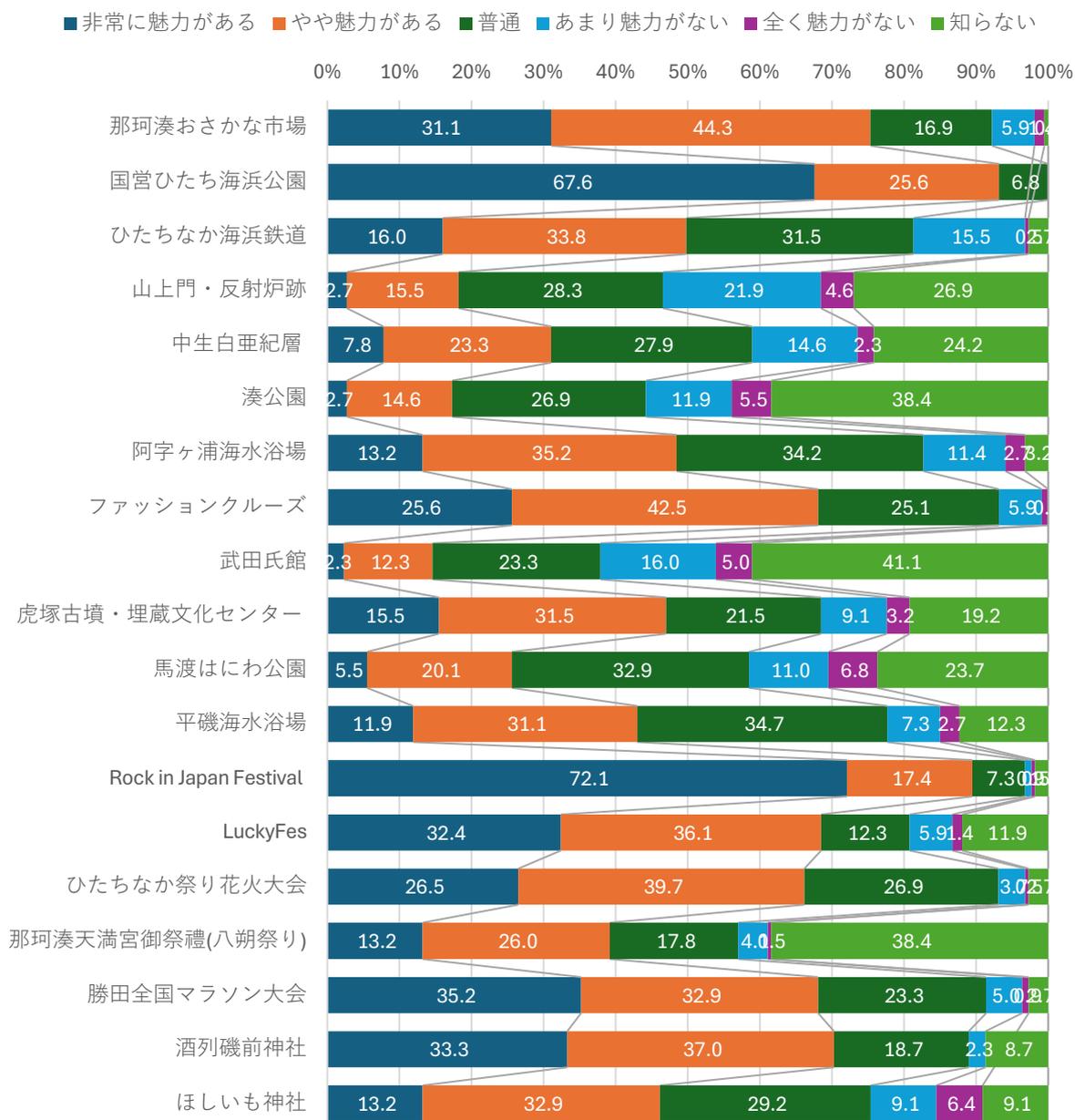
■ひたちなか市の地域資源について行ったことがある/知っているものは(n=219)



⑦ひたちなか市の地域資源についての魅力度

- ひたちなか市の地域資源についての魅力度を見ると、「Rock in Japan Festival」と「国営ひたち海浜公園」は「魅力がある」が8割を超えている。次いで、「那珂湊おさかな市場」、「ファッションクルーズ」、「Lucky Fes」の人气が高い。
- 「あまり魅力がない」、「全く魅力がない」の合計値が最も高いのは、「山上門・反射炉跡」であり、次いで「武田氏館」となっている。
- 最も認知度が低いのは「武田氏館」であり、「湊公園」、「那珂湊天満宮御祭禮（八朔祭り）」と並んで4割の市民が「知らない」と回答している。

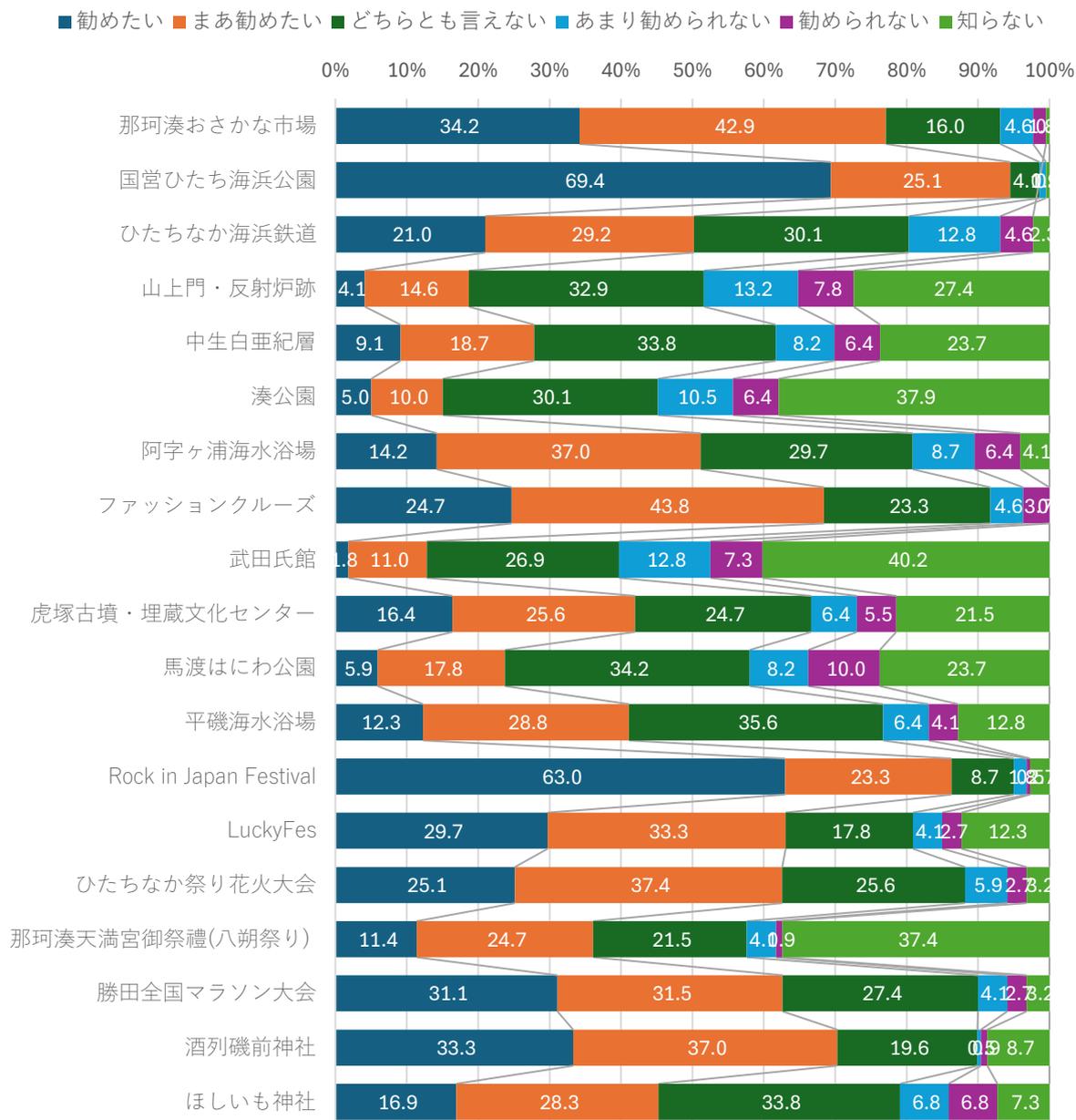
■ひたちなか市の地域資源についてどのくらい魅力を感じるか(n=219)



⑧ひたちなか市の地域資源についての紹介意向

- ひたちなか市の地域資源についての紹介意向としては、魅力度の高かった「Rock in Japan Festival」と「国営ひたち海浜公園」は紹介意向が高い。
- 一方、「武田氏館」、「山上門・反射炉跡」など、「あまり魅力がない」、「知らない」地域資源については、紹介意向は低い。

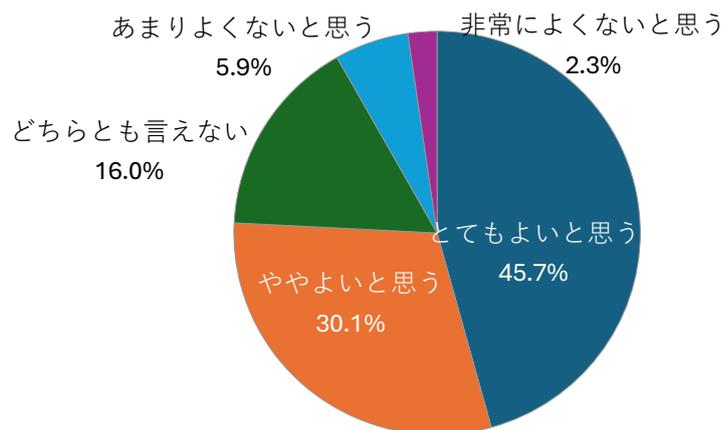
■ひたちなか市の地域資源について友人などに勧めたいか(n=219)



⑨ひたちなか市外からの観光目的の来訪者（訪日外国人含む）増加について

- 訪日外国人を含むひたちなか市外からの観光目的の来訪者が増えることについては、「とてもよいと思う」が約半数を占めており、「ややよいと思う」以上が7割を超える。
- 「あまりよくないと思う」、「非常によくないと思う」は1割に満たない。

■市外からの観光目的の来訪者が増えることについてどう思うか（n=219）



⑩ひたちなか市の観光振興に必要なこと

- ひたちなか市の観光振興に必要なことについては、「道路・鉄道・バスなどの交通機能の利便を図ること」が6割と最も多い。
- 次いで「地域や商店街などの活性化を促進すること」、「ひたちなか市の観光の情報収集・発信に努めること（SNSの発信強化など）」が4割、「集客力の高い観光施設を充実させること」が3割の順となっている。
- 「他の自治体との交流を推進すること」は3%と最も低い。

■ひたちなか市の観光を振興する上で何が必要と考えるか（n=219）

